

《ふりかえり もんだい5》

つぎの文の□の中のことを、下のことばと
つながるようにおして、【れい】にならって
左の「」に書こう。

【れい】しかく + かみ ↓ しかくい かみ

① きいろ + ふうせん

↓ きいろいふうせん

② ながく + ひも

↓ ながいひも

③ むずかしく + もんだい

↓ むずかしいもんだい

つぎの文の―せんのことばを、せつめいしているのは、
どのことばですか。【れい】のように○でかこもう。

【れい】ねこが 高い 木の 上で ないていた。

① とつぜん、強い 風が ふいたので、
ぼうしが とばされて しまった。

② となりの男の子 おもしろい かおを して
わたしを わらわせた。

③ わたしの いちばん 好きな 食べ物
あまい ケーキと クッキー です。

④ ぐあいが わるくて、あおい かおを した
友だちを ほけんしつに つれて 行った。

文の中の□にあうことばを、あとの□からえら
んで書こう。おなじことばは、二どつかえません。

くらい

道をとおるのは、こ

わいので、なるべく

あかるい

ところを通って帰りました。

このながい

坂をのぼると、

家までもうすぐです。

坂の上から

すずしい

風がふい

てきました。

あつい

夏も、

そろそろ おわりです。

くらい あかるい あつい
すずしい ながい

とちゅうまで文が書いてあります。つづきの文を
かんがえて書こう。

① 今日から学校がはじまるので、

例

早くねることにしました。

② しゅくだいを早めに終わらせた。なぜなら、

例

楽しみにしている本を
よもうとおもったからだ。

③ さか上がりのれんしゅうをしているけれど、

例

まったくできない。だれか
コツをおしえてほしい。

つぎの文の□の中のことは、下のことばとつながるようにおとして、【れい】にならって左の「」に書こう。

【れい】まるく + かお ↓ まるい かお

① おいしく + おべんとう

↓ おいしいおべんとう

② つめたく + ジュース

↓ つめたいジュース

③ おもしろく + ばんぐみ

↓ おもしろいばんぐみ

④ くわしく + せつめい

↓ くわしいせつめい

つぎの文の―せんのことばを、せつめいしているのは、どのことばですか。【れい】のように○でかこもう。

【れい】いぬが 大きい 声で ワンと ほえた。

① あの日、見た うつくしい けしきは 今も ぼくの 頭の中に 強く のこっている。

② わたしは 二年生に なってから いそがしい 毎日を すごしている。

③ 元気よく あいさつを すると、みんなが うれしい 気もちに なった。

④ けんたくと となり町の えいがかんに 行く やくそくをした。 わだいの さくひんを 見るんだ。

文の中の□にあうことばを、あとの□からえら
んで書こう。おなじことばは、二どつかえません。

① おこった。

なぜなら

うそをつ

いたからだ。

② 雨がふってきた。

でも

すぐにやんだ。

③ 行くのですか。

それとも

行か

ないのですか。

④ 外はくらい。

それに

とても

さむい。

なぜなら それとも
それに でも

とちゅうまで文が書いてあります。つづきの文を
かんがえて書こう。

① 明日はまちにまったサッカー大会だ。だから、

例

お父さんとドリブルのもう
とつくんをした。

② ハンバーガーはおいしいな。それと、

例

ポテトフライとコーラも
かかせないよね。

③ たいへんなことになった。じつは、

例

しゅくだいにまったくてを
つけていないのです。

つぎの 文^{ぶん}しょうをよんでといに答^{こた}えよう。

① むかしむかし、あるところに、ふくろうのそめものやがありました。森^{もり}のとりたちは、ふくろうのそめものやへ行^いって、好^すきなように、はねをそめてもらいました。カラスも、そめに行^いきました。そのころのカラスは、まっ白^{しろ}でした。

「ふくろうさん、ふくろうさん、私^{わたし}のはねを森^{もり}じゆうで一ばんきれいにそめてください。」とカラスがふくろうにたのみました。② 「はいはい。森^{もり}で一ばんのりっぱな色^{いろ}にそめてあげましょう。」
そう言^いって、ふくろうは、なんとカラスをまっ黒^{くろ}にそめてしまいました。

(1) —せん① 「むかしむかし」とありますが、このことばからはじまるお話^{はなし}はたくさんあります。
□の中^{なか}にしているお話^{はなし}の名前^{なまえ}を書^かこう、

ももたろう など

(2) ふくろうのそめものやは何^{なに}をするとところですか。
□の中^{なか}に入^{はい}ることばを書^かこう。

とりたちのはねを

そめる

ところ

(3) からすは、そめものやでそめるまえは、どんな色^{いろ}でしたか。また、そめものやでどんな色^{いろ}にそめられましたか。

・そめるまえの色^{いろ}

しろ

・そめたあとの色^{いろ}

くろ

(4) —せん② 「はいはい。森^{もり}で一ばんのりっぱな色^{いろ}にそめてあげましょう。」とありますが、これはだれが、だれに言^いったのですか。□の中^{なか}に書^かこう。

ふくろう

が、

カラス

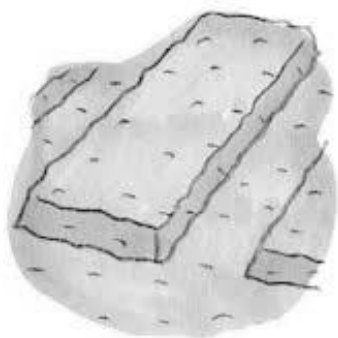
に言^いったことば。

つぎの文^{ぶん}しようにをよんでといに答^{こた}えよう。

広^{ひろ}いはたけには、ウネが^①いくつもつづいていま
した。そっちのウネから、ウサギがかけ出^だせば、
こっちのウネからは、はりねずみがかけ出^だして、
どっちが先^{さき}におこうへつくのか、明日^{あす}の朝^{あさ}、その
かけつくらをしようということになりました。

「よし、それなら明日^{あす}の朝^{あさ}だよ。」と、ウサギは
やくそく^②をして帰^{かえ}っていきました。はりねずみは
おすで^③したから、じぶんのすに帰^{かえ}って、このこと
をめすにそう^④だんしました。ちょうどいいことに
は、この二^にひきのはりねずみは、じつによくにて
いました。どちらが おすで、どちらがめすか、
だれが見^みてもわからないほど、よくにっていました。

ウネ…はたけでさくもつを
つくるために、ほそ
ながくまっすぐに土^{つち}
をもりあげたところ
のこと。



(1) —せん①「ウネ」とありますが、ウネとは何^{なん}です
か。せつめいをしてみよう。

はたけでさくもつをつくるた
めに、ほそながくまっすぐに
土をもりあげたところのこと。

(2) —せん②「やくそく」とありますが、どんなやく
そくをしましたか。□の中^{なか}に入^{はい}ることを書^かこう。

はりねずみと

かけつくらをしよう

とやくそくをした。

(3) —せん③「じぶんのすに帰^{かえ}って」とありますが、
はりねずみはそこで何^{なに}をしましたか。□の中^{なか}に入^{はい}
ることを書^かこう。

このことを

めすにそう^④だん

した。

つぎの 文^{ぶん}しょうをよんでといに答^{こた}えよう。

むかし、①と いう、くいしんぼう

のオバケがいました。ある日^ひ、とてもいいにおいがするので、おばけたろうがおしろへ入^{はい}って行^いくと、一人^{ひとり}の女^{おんな}の子^こが、おいしそうなアイスクリームを作^{つく}っていました。「ほんのひとさじ、アイスクリームをなめさせてくれない？ ぼくはおばけたろう、だぞ！」とおばけたろうは言^いいました。

「あ^③なたなんか、こわくないわ。」と、女^{おんな}の子^こはこたえました。「これは、王^{おう}さまのアイスクリームだから、だれも食^たべることができないの。」

でも、おばけたろうはあきらめきれずに「おねがい。たったひとさじでいいんだよ。」と言^いいました。「だめよ。ひとさじだって人^{ひと}にあげたら、おしろをおい出^だされてしまうわ。」女^{おんな}の子^こは言^いいました。すると、「でも、なぜ^②ぼくが、こんなオバケになったのか聞^きいたら、②ひとさじぐらい、分^わけてくれるとおもうよ。」女^{おんな}の子^こは、「じゃあ、話^{はな}してみて。」と言^いってアイスクリーム作りをやめました。「ぼく本^{ほん}当^{とう}は、ゾウの子ど

もだったんだ。」おばけたろうは、ウソの話^{はなし}をはじめました。

(1) ① にあてはまることばを、ものがたりの中^{なか}からさがして書^かこう。

おばけたろう

(2) —せん①「おしろへ入^{はい}って」行^いったのは、なぜですか。□の中^{なか}に入^{はい}ることばを書^かこう。

とてもいいにおい

がしたから。

(3) —せん②「おいしそうな」とありますが、これは、どのことばをくわしくせつめいしていますか。□の中^{なか}に書^かこう。

アイスクリーム

(4)ーせん③「あなたなんか」とありますが、だれのことですか。□の中に書こう。

おばけたろう

(5)ーせん④「だれも食^たべることができない」とありますが、なぜですか。□の中^{なか}に入^{はい}ることを書こう。

王さまのアイスクリームだから

(6)②にあてはまることをつぎのアからウからえらぼう。

ア まさか
イ いつでも
ウ きつと

ウ

(7)このものがたりのオバケは、どんなせいかくのオバケだとおもいますか。ものがたりの中^{なか}からさがして書こう。

例

くいしんぼうでウソつきのオバケ

(8)このものがたりには、つづきがあります。このあとのお話^{はなし}はどうなったとおもいますか。つづきのストーリーをかんがえて書こう。

例

おばけたろうはまんまと女の子をせつとくしてアイスクリームをもらった。